

のしろ市議会だより

わたし まち

2025年(令和7年)1月24日 第75号



大規模改修が行われた能代第二中学校(中央：改修中、右下：改修後)

◆ 特集 ◆

小・中学校の教育環境の整備
～学びやのさらなる充実へ向けて～



令和6年12月定例会
録画中継ページ

特集	P 2
議会報告会を開催しました	P 3
12月定例会の概要	P 4
審議結果一覧	P 5
一般質問 ほか	P 6 ～ P 9
各委員会・分科会での主な審査概要 ほか ..	P 10 ～ P 11
部門別各常任委員会行政視察報告 ほか ..	P 12 ～ P 13
議会の主な動き ほか	P 14

◆特集◆ 小・中学校の教育環境の整備 ～学びやのさらなる充実へ向けて～

市内小・中学校（児童生徒数：令和6年12月1日現在、建築年度）

	学校名	児童生徒数	建築年度
小学校（7校）	淳城西	225人	昭和44年
	淳城南	264人	昭和53年
	第四	388人	平成21年※
	第五	136人	平成7年※
	向能代	302人	昭和55年
	浅内	54人	平成17年※
	二ツ井	165人	平成21年※
	計	1,534人	
中学校（6校）	能代第一	130人	昭和48年
	能代第二	259人	昭和61年
	能代東	98人	平成元年
	東雲	171人	平成11年※
	能代南	160人	昭和58年
	二ツ井	119人	昭和46年
	計	937人	

※木造校舎

小・中学校の概要

能代市では、平成31年から2年にかけて、小学校12校のうち7校を2校に（朴瀬小、竹生小、常盤小を廃止し、向能代小に統合、崇徳小、鶴形小を廃止し、第五小に統合）、中学校7校のうち2校を1校に（常盤中を廃止し、東雲中に統合）統廃合しました。

また、本市では木と触れ合い、木のよさを実感する機会を増やし、木材の特性や木材利用がもたらす効果を知ってもらうため、学校に代表される公共施設を可能な限り木造、木質化により整備してきており、第五小（一部鉄筋コンクリート造）、東雲中（同）、浅内小、第四小、二ツ井小は木造校舎となっています。

小・中学校の大規模改修

能代市には現在、小学校7校、中学校6校がありますが、建築から50年以上経過した校舎もあります。市では耐震化など将来にわたって長く使い続けるための物理的な不具合を直すのみではなく、建物の機能や性能を現在の学校が求められている水準まで引き上げることを目的に、平成29年度からエアコンの設置、トイレの洋式化などの整備を行い、教育環境の改善を行っています。

また、以前の改修履歴や校舎の状況等により整備の優先順位を検討して順次、改修に当たっています。校舎の長寿命化や教育環境の改善などの大規模改修は平成31年度から向能代小、令和2年度から淳城南小、4年度から淳城西小と二ツ井中、5年度から第五小の改修が始まり、それぞれ2年をかけて改修が行われました。

6年度は、引き続き第五小（校舎（管理特別教室棟）の屋根・外壁改修、床の改修及び照明器具のLED化、体育館の屋根・外壁改修工事）、能代第二中（校舎の約半分の屋根・外壁改修のほか、照明器具のLED化）、能代東中（体育館の屋根・外壁改修のほか、附属室照明器具のLED化）の3校で大規模改修が行われました。

取材を終えて

今回は主に小・中学校の校舎の改修について取り上げましたが、来年度以降は能代第二中と能代東中、能代南中、能代第一中で校舎の大規模改修が計画され、ほかにも体育館や武道場などの学校施設や、南部・北部・二ツ井共同調理場など教育施設等の改修はまだまだこれからも続きます。

今回の取材を通じ、このまちに育ち学ぶ子供たちに、将来にわたりよりよい学習環境や生活環境を維持・確保するために教育環境の改善が図られていることを改めて知ることができました。

少子化が進む能代市ではありますが、私たち市民の皆さんと子供たちの学びを支え合い、学校教育や教育環境の充実に理解を深めることが大切なことだと強く感じ取材を終えました。

取材：阿部 誠、藤田拓翔、
渡邊正人



設置改修された小・中学校のエアコン、トイレ

議会報告会を開催しました

能代市議会では、市民の皆様に対して市政に関する情報を積極的に提供し、説明責任を果たすと同時に、皆様の意見を把握し、議会活動に反映させることを目的として、能代市議会報告会を1年に1回市内3会場で開催することとしております。

令和5年度の議会の活動状況、決算、6年度当初予算等の審議概要について報告したほか、参加いただいた皆様から御意見を伺いました。班ごとの報告書等、詳細は市ホームページを御覧ください。



東部公民館会場の様子

当日いただいた御意見と、議員からの回答

意見 特定空家の認定はどのように行っているか。

答 空家等実態調査については、総務部総合防災課が担っている。トブルがあった場合などについては、消防などの関係機関と連携して、対策を取っている。

意見 畠町通りの空き家の危険な箇所について、現状のままではいけないと思う。どうにか解決してほしい。

答 様々な事情を抱えた空き家がある。もしくは、空き家に見えるが住んでいる場合もある。空き家の処分は、所有者が自費で行うことが基本であることも踏まえ、引き続き空き家を減少させる対策を講じていきたい。

意見 中学生に対して闇バイトから守る対策や仕組みをつくれなさい。

答 小・中高校生を対象にした教育は既に行われており、例えば、小学校の段階から警察や外部講師によって、各学校で講演や指導が行われている。内容としてはスマートフォンを使い始める子供たちや保護者に対して十分な啓発を行い、スマートフォンの利用を控えるよう指導したり、フィルタリングを活用したりすることが推奨されている。

また、詐欺や犯罪に関与する相手は非常に巧妙かつプロフェッショナルであることから、こうした問題に巻き込まれないよう、県の教育庁を中心としたモニタリング体制が整備されており、インターネット接続の状況やアクセス先を確認できる仕組みもある。怪しい動きが確認された場合は、学校を通じて適切な対応が取られるようになっていく。

地域の声を反映しながら効果的なメニューを組み立て、啓発活動を行っており、闇バイトなどから守られるように心がけているが、これからもこうした取組を進めていくので、引き続き御理解と御協力をよろしくお願いしたい。

意見 行政視察の視察先はどうやって決めているのか。また、行政視察が市の施策に反映された事例を紹介してほしい。

答 各委員会が委員から調査したい項目や自治体を挙げてもらい、委員会内で検討して決めている。令和4年度の明石市への視察が、すまいる♡めんchoco定期便に反映されている等の事例がある。

このほかにも次世代エネルギーの活用、外国人労働者の受入れ、中心市街地の活性化、旧崇徳小学校の活用等参加者から多数の御意見や御要望がありました。

会場、参加者数及び出席議員

○ニツ井町庁舎 (参加者1名)

出席議員

武田正廣(班長)、安井英章、阿部 誠、大高 翔、藤田克美、渡辺優子、後藤 健

○中央公民館 (参加者5名)

出席議員

落合範良(班長)、相場未来子、今野孝嶺、針金勝彦、畠 貞一郎、菅原隆文

○東部公民館 (参加者5名)

出席議員

安岡明雄(班長)、菊地時子、渡邊正人、鍋谷 暁、藤田拓翔、小野 立

※安井和則議長は3会場を巡回しました。

参加者アンケートより

問 議会報告会に参加していかがでしたか。(1つ選択)

・よかった……………3名

・どちらかといえばよかった……………2名

・ふつ……………3名

・どちらかといえばよくなかった……………0名

・よくなかった……………0名

・わからない……………1名

・無回答……………1名

市議会や議会報告会に対する意見

・議員の皆さんの思いを言っているだけな場をつくってほしい。

・議会報告会は市民の声を聴く場としてほしい。将来の能代について、それぞれが思っていることを提案できる場であってほしい。

12月定例会の概要

令和6年度一般会計補正予算は賛成多数で可決

12月定例会は、12月3日から12月23日まで21日間の会期で行われました。

提出された議案は、令和6年度一般会計補正予算など全25件と、議員発議の意見書案5件で、審議の結果、全ての議案を承認・可決しました。

また、陳情は5件を採択、4件を不採択としました。

主な単行議案

◆能代市市税条例等を一部改正します

督促手数料を廃止するとともに、諸収入金に係る延滞金の割合を引き下げる特例を設けます。

◆指定管理者を指定します

能代松原ホーム、能代市立能代図書館、能代市総合体育館等スポーツ施設対象22施設、種梅ふるさとの家、ブナの森ふれあい伝承館の指定管理者を指定します。

◆能代市職員の給与に関する条例及び能代市一般職の任期付職員の採用等に関する条例を一部改正しました

職員の期末手当の支給割合を0・1月分、勤勉手当の支給割合を0・05月分、寒冷地手当の支給月額を最大2000円引き上げるほか、若年層に重点を置き、給料表の水準を2・95%引き上げました。

◆能代市特別職の職員の給与に関する条例を一部改正しました

議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例を一部改正しました

◆能代市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例を一部改正しました

特別職の職員、議会の議員及び教育長それぞれの期末手当の支給割合を0・15月分引き上げました。

令和6年度一般会計補正予算

補正予算(第5号)は3億5479万7000円を、(第6号)は2億520万1000円を、(第7号)は2億6033万4000円を追加し、予算総額は366億4762万2000円となりました。

補正予算の主な内容・事業

◆障害児通所給付費等事業費

1436万5000円

放課後等デイサービス等の利用実績見込みの増加に伴い、扶助費を追加します。

◆予防接種健康被害給付金

4551万2000円

新型コロナウイルス予防接種による健康被害救済給付金の支給に伴い、給付金を追加します。

◆子ども・妊婦等予防接種費

133万円

子宮頸がん予防ワクチンの接種見込みの増加に伴い、扶助費を追加します。

◆夢ある畜産経営ステップアップ支援事業費補助金

461万9000円

自給飼料生産機械導入に対する補助金を計上します。

◆地元企業人材育成支援事業費

100万円

地元企業人材育成支援のための補助金の実績見込みの増加に伴い、補助金を追加します。

◆学校給食費物価高騰対策支援事業費

406万1000円

物価高騰による食材費上昇分を追加支援します。

◆電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金給付事業費

2億6033万4000円

住民税均等割非課税世帯に対し、給付金(1世帯当たり3万円、子育て世帯は児童1人当たり2万円加算)を支給します。

専決処分の承認

◆令和6年度能代市一般会計補正予算(第4号)

衆議院議員総選挙及び最高裁判所裁判官国民審査の執行に必要な経費を専決処分しました。

令和6年度特別会計補正予算

- ・能代市国民健康保険特別会計補正予算
- ・能代市後期高齢者医療特別会計補正予算
- ・能代市介護保険特別会計補正予算

令和6年度企業会計補正予算

- ・能代市水道事業会計補正予算
- ・能代市簡易水道事業会計補正予算
- ・能代市工業用水道事業会計補正予算
- ・能代市下水道事業会計補正予算

12月定例会審議結果一覧

○：賛成 ●：反対 欠：欠席 ー：退席
※議長は可否が同数の場合以外は採決に加わりません。

議案番号等	議案名等	採決結果	希 望							青松・公明党				市民ネットワーク (市民の声、大河の会、 能代市政会)			平政会			日本共産党		シリウス
			鍋谷 暁	大高 翔	今野孝 嶺	安岡明 雄	武田正 廣	菅原隆 文	安井和 則	阿部 誠	渡邊正 人	落合範 良	渡辺優 子	藤田克 美	畠 貞 一郎	小野 立	藤田拓 翔	針金勝 彦	後藤 健	相場未 来子	菊地時 子	安井英 章
承5	専決処分した令和6年度能代市一般会計補正予算の承認を求めることについて	承認	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
94	能代市市税条例等の一部改正について	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
95	秋田県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び秋田県市町村総合事務組合規約の一部変更について	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
96	能代市母子生活支援施設の指定管理者の指定について	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
97	能代市立図書館の指定管理者の指定について	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
98	能代市総合体育館等スポーツ施設の指定管理者の指定について	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
99	能代市田園空間・コミュニティ施設の指定管理者の指定について	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
100	能代市田園空間・コミュニティ施設の指定管理者の指定について	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
101	令和6年度能代市一般会計補正予算	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
102	令和6年度能代市国民健康保険特別会計補正予算	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
103	令和6年度能代市後期高齢者医療特別会計補正予算	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
104	令和6年度能代市介護保険特別会計補正予算	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
105	能代市職員の給与に関する条例及び能代市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
106	能代市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○
107	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○
108	能代市教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正について	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○
109	令和6年度能代市一般会計補正予算	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○
110	令和6年度能代市国民健康保険特別会計補正予算	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
111	令和6年度能代市後期高齢者医療特別会計補正予算	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
112	令和6年度能代市介護保険特別会計補正予算	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
113	令和6年度能代市水道事業会計補正予算	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
114	令和6年度能代市簡易水道事業会計補正予算	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
115	令和6年度能代市工業用水道事業会計補正予算	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
116	令和6年度能代市下水道事業会計補正予算	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
117	令和6年度能代市一般会計補正予算	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳39	6月10日付き市議会本会議での市長の不適切発言に謝罪を求めることについて	不採択	●	欠	欠	●	●	●	議長	●	●	●	●	○	○	ー	●	●	●	●	●	●
陳40	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書提出について	採択	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳41	政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める意見書提出について	採択	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳42	健康保険証廃止の中止を求める意見書提出について	不採択	●	欠	欠	●	●	●	議長	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	○	○	○
陳43	介護保険制度の抜本改善、介護従事者の処遇改善を求める意見書提出について	採択	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳44	小・中学校給食費の無償化を国の制度として実施を求める意見書提出について	採択	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳45	18歳までの医療費窓口負担の無料化を国の制度として実施を求める意見書提出について	採択	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳46	SNSを通じて岩手県の未成年少女を呼び出し、性加害を行った元市役所職員の事件および性暴力予防教育に関することについて	不採択	●	欠	欠	●	●	●	議長	○	○	○	●	○	○	●	●	●	●	○	○	○
陳47	天然秋田杉校舎・旧仁耐小学校校舎解体に関わる問題追及と体育館の活用に関することについて	不採択	●	欠	欠	●	●	●	議長	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	○	○	●
議5	安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書提出について	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議6	政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充し全てのケア労働者の賃上げや人員増を求める意見書提出について	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議7	介護保険制度の抜本改善、介護従事者の処遇改善を求める意見書提出について	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議8	小・中学校給食費の無償化を国の制度として実施を求める意見書提出について	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議9	18歳までの医療費窓口負担の無料化を国の制度として実施を求める意見書提出について	可決	○	欠	欠	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

鍋谷 暁

希望

中学校の学校給食費の無償化

質 子育て支援の一環として給食費を公立小・中学校の全児童生徒を対象に完全無償化する自治体が増えている。教育費が膨らみ負担が増す中学校から段階的に学校給食費を無償化する考えはないか。

答 現在、市では学校給食費に対し、物価高騰対策の支援や就学援助を行っているほか、妊婦健診、幼児健診、予防接種に係る費用の助成の拡充を行うなど、子育て世帯の経済的負担の軽減に努めているが、より子どもを生き育てやすい環境づくりのための支援策の一つとして、学校給食費の無償化の実施に向けて前向きに検討したい。

SOSネットワークの構築

質 認知症等が原因で高齢者等が行方不明になった際に自治体、警察、生活関連団体等が捜索に協力して、速やかに発見・保護する仕組みであるSOSネットワークを構築する考えは。

答 SOSネットワークは、高齢者が行方不明となった際に、警察だけでなく、地域の事業所、住民等が捜索に協力して、速やかに行方不明者を発見する仕組みである。行方不明者の早期発見には、多くの方の協力が必要であるため、地域見守り協定を締結した団体を含む様々な機関、企業等との新たなネットワーク構築に向け、検討していきたい。

その他の質問事項

- 能代市公式LINEの機能拡張
- 行政のDX（市役所業務の効率化）
- デジタル通知の導入（郵送DX）

渡邊 正人

青松・公明党

学校給食費の米価上昇分を支援できないか

質 米価の大幅な上昇を受け、保護者が負担している学校給食費を値上げするのではなく、地元農家が作ったおいしいお米の地産地消、児童生徒の食育等の観点から米価上昇分を支援できないか。

答 6年度当初予算で食材上昇分14%を支援することとしていたが、その後の食品値上げの状況から、6%の追加支援を行いたいと考えており、そのうちの9割が米価上昇分である。来年度以降は、物価高騰対策支援と合わせ、子育て世帯の経済的負担をより軽減するための支援策の一つとして、学校給食費の無償化の実施について前向きに検討したい。

物価高騰を受けて奨学金を増額できないか

質 物価高騰により食費や教材費等が大幅に上昇している。親元を離れている大学生などが学びを経済的な困窮で途切れさせることなく続けていけるよう、奨学金貸与額の増額ができないか。

答 市教育委員会としては、奨学生及びその保護者の方々から要望を聞き取りつつ、奨学金金や応募状況等の推移を見据えながら検討したい。また、本市奨学金は貸与型であるため、卒業後の返還が必要となることから、適切な貸与額や返還期間の見直し等を検討するとともに、奨学金返還助成制度を周知することで優れた人材の定住促進に努めていきたい。

その他の質問事項

- 廃校舎の利活用による新たな学校開設
- 二ツ井中央公園の芝等の復旧の考え
- 閤バイトから子供たちを守るための対策

小野 立

市民ネットワーク
（市民の声、大河の会、能代民政会）

高校再編に合わせ中高一貫校の設置を

質 能代一中、能代二中が再編される場合、その後継校一校のほか、中高一貫校の中等部を設け、高校再編で誕生する2校のうちの1校を、その高等部とすることで優秀な生徒をよそから呼び込む積極策が可能となる。所見を伺う。

答 市が設置する中学校の再編について、現時点で具体的な検討をする段階には至っていないが、県教育委員会が具体的な統合等再編整備構想案を作成するに当たり、市が地域の声を把握する過程において、中高一貫教育の効果や課題等の研究をしていきたいと考えている。

中心市街地に国の支援を受けた再開発を

質 中心市街地を本当に活性化するには、国の支援を受けた大胆な再開発が不可欠だ。市長は従来、中心市街地活性化基本計画の内閣認定による国の支援は必要と答弁してきたが、国の支援は本当に必要なのか。

答 リノベーションによる空き店舗活用が進み、新たな集客イベントの誕生等、民間主導の動きが活発になっており、これらの動きをさらに加速させるため、必要な事業を検討し計画に反映させている。その中で、具体的な再開発の事業は計画に記載していないが、今後その必要性が生じた際には、内閣認定が必要な法定計画の策定も含め、検討していきたい。

その他の質問事項

- 萩の台線地区の住民不利益解消を
- 危険空き家の解体に係る行政代執行推進を
- 柳町商店街アーケードの安全確保に市も関わりを

藤田 拓翔

平政会

令和7年度当初予算編成

【質】財政状況は今後も厳しい状況が見込まれる中、まちづくりに必要な事業には投資していくとし、市の発展に資する予算となるよう指示を行ったとされているが、編成に当たっての市長の考えは。

【答】市民が「こころ」からだ「もの」の豊かさを実感できる地域社会の実現を目指していくため、3つの重点事項を設定し、積極的に取り組むこととしている。現在、編成作業を進めているが、子供や子育て世帯に対する支援を中心に、市民ニーズや地域課題に対して迅速かつ的確に対応し、市の発展に資する予算となるよう取り組んでいきたい。

建設工事の入札不調・不落への対策

【質】期待していた工事が、入札不調により工期が遅れるのではないかと心配する市民からの声に応えるべく、市の対策は。

【答】建設業界の人手不足に対して、市内での県等発注工事との兼務を認めるなど、現場代理人の常駐について緩和措置を講じている。また、建設工事・建設コンサルタント業務については、4月より条件付一般競争入札を実施し、1者での入札を可能としている。引き続き国、県、他市の事例を調査、研究し、入札制度の円滑な運用に努めていきたい。

その他の質問事項

○空き家バンクの現状は
○空き家をゼロ円で提供する考えは

相場 未来子

日本共産党

会計年度任用職員の処遇改善

【質】公募によらない採用は同一の者は連続2回とする、いわゆる3年目公募規定が撤廃され、公募によらない再任用が可能となった。今後の市の対応は。

【答】会計年度任用職員は、国の取扱いに準じ、公募によらずに従前の勤務成績による再度の任用ができる回数原則2回までとされていたが、国では人材確保に弊害が生じているとして上限を撤廃している。これを受けて県では、専門性の高い看護師や保育士等の一部職種について上限を廃止しており、市としては、県に準じて取り扱うことを検討している。

小・中学校の全児童生徒の学校給食無償化

【質】保護者の経済的負担、いわゆる隠れ教育費のうち、学校給食費が重い負担になっている。長らく訴えてきたが全国の3割の自治体が実施している完全無償化実施をそろそろ決断するときではないか。

【答】現在、市では学校給食費に対し、物価高騰対策の支援や就学援助を行っているほか、妊婦健診、幼児健診、予防接種に係る費用の助成の拡充を行うなど、子育て支援策全体の中で、子どもを生み育てやすい環境づくりに努めているが、子育て世帯の経済的負担の軽減をより拡充するため、学校給食費の無償化の実施に向けて前向きに検討したい。

その他の質問事項

○学校給食に有機農産物を利用しては
○小・中学校周辺の街灯を増やしLED化しては
○議場で「子ども議会」を開いては

安井 英章

シリウス

道路ぐとの除排雪のために写真の投稿を

【質】除排雪は住民の要望や道路事情など様々な状況を理解しないと進めるのは難しい。ドライブレコーダーの映像や地域住民による写真の投稿などをお願いし、多くの情報を収集すべきでは。

【答】積雪状況等については、市民からの通報やパトロールによる把握に努めており、路線バス、ごみ収集等の事業者からも情報を提供していただいている。ドライブレコーダーの映像や写真等については、基礎的なデータとして蓄積したものを活用し、除排雪の在り方を検討するという観点で有効と考え、投稿の働きかけの手法等について研究していきたい。

営農型太陽光発電の展開を考えるべきでは

【質】電気やガス、ガソリンの価格を抑える補助金が11兆円を超えた。1000万世帯以上に無料で太陽光発電を設置できる金額である。食料とエネルギーの地産地消を促すためにも営農型太陽光発電に関する政策を考えるべきでは。

【答】営農型太陽光発電は、農作物の販売収入や発電した電力の売電収入等による農業経営の向上につながる取組として期待されているが、設置にかかる費用等の課題もあることから、現時点での国内における普及は限定的であると認識している。引き続き、国や民間企業の動向を注視し、国の支援制度等に関する情報提供を行っていきたい。

その他の質問事項

○畠町4車線道路沿いのスクラップ・アンド・ビルドを
○カスターマーハラスメント条例の制定を
○太陽光発電に蓄電池の設置を進めるべきでは

今野 孝嶺

希望

文化会館のピアノの早期の更新を

【質】文化会館のグランドピアノが老朽化していて、音の響きが悪くなっているという声が寄せられていると聞く。一刻も早いピアノの更新が必要である。早期に更新する考えはないか。

【答】文化会館に関しては、施設の老朽化に伴い機能を維持するための改修に今後多額の費用が見込まれるが、関係団体等からも更新を求める声を伺っているほか、ピアノを活用した文化活動をより一層推進する観点等から7年度において更新したいと考えており、ピアノの選定や予算について関係者と協議を進めていきたい。

地域おこし協力隊の活動報告会

【質】地域おこし協力隊はテーマが多岐にわたり、人数も10名程度いるため、個々の活動について市民が知る機会は決して多くない。広く市民に向けた活動報告会を開いてはどうか。

【答】活動状況については、隊員各自がSNS等多様な手法で情報を発信しているほか、市もホームページへ掲載するなどしているが、隊員の取組を一度に知り得る機会は少なかったと考えている。報告会は市民が直接隊員の顔を見て考えを聞くことができ、隊員の人的な活動に一層の理解を深めてもらえるよい機会であるため、実施に向け検討したい。

その他の質問事項

- 海外人材の受入れ
- 地域貢献活動を目的とした特別休暇の導入

阿部 誠

青松・公明党

インバウンドの現状

【質】本市の観光資源である天空の不夜城や旧料亭金真、白神山地や食文化などを活用し、インバウンド客を取り込んでいく必要があると考えるが、現状の取組についてどう捉えているか。

【答】バスケットボールを題材にしたアニメ映画の大ヒットを契機とし、インバウンドを含む多くの観光客が本市を訪れたが、最近では、聖地巡礼を目的とした観光客の入り込みも落ち着いてきている。全国的な人口減少により、日本人国内旅行者数は減少していくと予想されるため、今後はより一層、インバウンド誘客に注力していく必要がある。

個人事業主、中小企業者への支援

【質】老舗企業の廃業など、地域の活力の低下が心配されている。地域経済をこれまで牽引されてきた事業者に対し、課題に合わせたサポートを専門的に行う窓口を設置する考えは。

【答】市では、地元事業者へのサポートのため相談窓口を設置しているが、相談件数が少ないことから、周知の強化を図ることが必要であると考えている。また、今後、個別訪問等により事業者のニーズや課題等のヒアリングを行う予定で、それを整理した上で、既存の支援事業との整合性を図りながら、専門的なサポート窓口の必要性についても検討していきたい。

その他の質問事項

- 不登校児童生徒への対応は
- 家庭や地域で不登校児童生徒にできることは

畠 貞一郎

市民ネットワーク
(市民の声、大河の会 能代民政会)

中心市街地に危機感を持っているか

【質】北高跡地の活用は未定、老舗の廃業、コロナ禍による代行車、タクシー業界への影響と、人手不足による営業時間の短縮に伴う飲食業界への影響、医療施設の減少、柳町商店街のアーケードの劣化など中心市街地に危機感を持っているか。

【答】市内全体で人口減少が進んでおり、特に中心市街地はその傾向が顕著であるとともに、消費活動の多様化に伴い、来街者が減少している。毎年実施している調査においても、空き店舗率は増加傾向、歩行者自転車通行量は減少傾向となっており、地域内の老舗店舗の廃業もあり、大きな危機感を抱いている。

人口減少問題

【質】この地域の最大の問題は人口減少である。少子化の根源は晩婚化にある。経済的な問題が大きな課題である。若い世代に市独自の大きな支援をする考えは。

【答】婚姻率の上昇は、出生数への影響も大きいことから、多様なライフスタイルに配慮しつつ、希望する時期に結婚、出産がかなえられるよう出会いや結婚のニーズに応じた支援に取り組むとともに、雇用環境整備や子育て支援に係る施策等、それぞれのライフステージにおいてきめ細かく切れ目のない支援についても併せて行っていく必要があると考えている。

その他の質問事項

- イオンタウン能代の出店による影響は
- 人口減少抑制のための市長の考えは
- 能代市はどのようなまちを目指すのか

菊地 時子

日本共産党

加齢性難聴への支援

質 難聴は認知機能の悪化に影響を与えることがわかっており、介護予防や生活の質を維持していくための重要な要素の一つとして難聴の早期発見と介入が挙げられている。加齢性難聴への支援として、聞こえのサポート体制をつくる考えは。

答 市では、聞こえにくい等の相談があった場合、個々のケースに応じた説明や補聴器相談医を紹介しているほか、補聴器の購入の流れについてホームページで周知を行っている。今後、市の窓口のほか地域包括支援センター等の関係機関に啓発用パンフレットを設置し、適切に補聴器相談医の受診につながるよう周知に取り組んでいきたい。

街路樹の落ち葉清掃

質 落ち葉の一斉清掃の廃止や、清掃が大変になってきたとの声に應える対策として、落ち葉の清掃をシルバー人材センターや障害者就労支援事業所等に請け負ってもらう考えは。

答 市では、車道部の落ち葉については、直営作業員や路面清掃車による清掃を実施しており、その他の部分については、地域住民へ協力をお願いしている。今後、空き家や高齢者が増えることは明らかであり、こうした負担の軽減につながるよう、清掃作業の一部をシルバー人材センターや障害者就労支援事業所等へ委託することについて検討していきたい。

その他の質問事項

○公営住宅退去費用の居住者負担

安岡 明雄

希望

トイレレラーのネットワーク加入

質 総務企画委員会の行政視察で、越谷市から、相互扶助を目的にネットワークの説明を受けた。国も全国の避難所環境整備のため、車両導入の財政支援導入後の災害派遣トイレネットワークプロジェクトへの登録を促しているが、市の考えは。

答 トイレレラー等の導入は、災害時の道路状況の悪化等を考慮し、普通自動車運転免許で運転可能な中型トイレカーを中心に検討を進めている。同プロジェクトへの加入は、レラーの大きさ等の条件があるため難しいと考えているが、他自治体との連携は重要であることから、連携の在り方等について研究していく。

不登校児童生徒調査結果から見える課題

質 県内の不登校児童生徒数が毎年増加しており、フリースクールの役割が見直されている。多様な学びの場であるフリースクールへ通う子供の保護者に対し、市で支援してはどうか。

答 現在、本市で民間が運営しているフリースクールは1か所と認識しており、利用している児童生徒が数名いる。その利用にかかる費用は各家庭で負担しているため、今後、フリースクールを利用する児童生徒の家庭への経済的な支援については検討が必要であると考えている。

その他の質問事項

○人口ビジョンの改訂と次期総合戦略の要諦
○当初予算編成における総合戦略の留意点
○空き家相談窓口のワンストップ化の取組

議場を見学してみませんか

能代市議会では、議会の仕組みなどを市民の皆様を知ってもらうため、議場見学の受入れを行っています。学校の社会見学、自治会の生涯学習行事などに、御活用してはいかがでしょうか。

どなたでも、普段入ることのない議場を見学することができまので、お気軽にお申し込みください。

見学場所…議場

所要時間…30分程度

見学内容…議員席に座っていただき、資料を基に議会議務局職員が議会の仕組みや議会活動について説明します。



見学可能日時…月～金曜日（土・日・祝日、年末年始、議会会期中、委員会開催日などを除く）午前9時～12時、午後1時～4時

申込み方法…見学希望日の1週間前までに、議会議務局へ電話連絡（89-2923）後、申込書を提出してください。

※申込書はホームページからダウンロードできます。提出方法は、電話で御説明します。

各委員会・分科会での主な審査概要

総務企画委員会・分科会

質 災害対策寄附金受入れの経緯と活用方針は。

答 昨年の大雨被害の災害復旧及び今後の災害対策に役立てていただきたいとの趣旨で、第68回日本母親大会及び明治安田生命保険相互会秋田支社から寄附をいただいたものである。避難所生活の質の向上に資する備蓄品の購入等に活用したいと考えている。

質 職員人件費の増額に関し、交付税措置の見通しは。

答 基準財政需要額の算定となる人件費の改定分の影響額は2億6166万8000円で、地方交付税の額については、国の補正予算において地方交付税の増額が提案されている。現時点では確定していないが、約1億円程度になるものと見込んでいる。

質 今後、民間のみならず、消費者であり生活者である公務員にあって、給与は上がっていかなければならないと考えるが、市としても今後の財政見通しにおける人件費の比率は増加していくと考えているか。

答 今後、人件費は上昇の傾向にあると見込んでおり、市財政における構成比率も増加していくものと考えている。

質 今回の職員の給与改定に当たり、若年層に重点を置いたとしている。

答 人事院勧告においても、多様な人材を確保するため若年層に重点を置くことが必要であるとされている。県及び市においても、これに準拠していると思うが、若年層を中心に引き上げることについて、市としてどのように考えているのか。

答 国の人事院勧告、それを受けた秋田県の人事院勧告のいずれも若年層に重点を置いている。市としても、人材を確保し、流出を防ぐという観点からも、国、県と同様の考え方により給与改定を実施するものである。

質 特別職の職員の期末手当の支給割合について、職員は期末手当と勤労手当合わせて0・15カ月分の引上げとなっているが、特別職は期末手当のみで職員と同じ0・15カ月分の引上げとなっている。これは人事委員会勧告に準拠した内容か。

答 特別職については各自治体で判断することになる。県の特別職や他の状況等を踏まえ改定しようとするものである。

(今野孝碩)

文教民生委員会・分科会

質 障害児通所給付費等事業費における、扶助費に関し、放課後等デイサービス等の利用状況は。

答 制度の周知を図ったほか、今年度より新規事業所が1か所増えたことにより、利用者は増加傾向にある。

質 後期高齢者健診事業費における、委託料に関し、後期高齢者医療健康診査の受診状況は。

答 昨年度と比べ、受診者数は増加しており、今年度は受診者数2147名、受診率20%程度を見込んでいる。

質 予防接種健康被害給付金の内容は。

答 昨年度まで行われていた特例臨時接種期間において、新型コロナウイルスワクチン接種後に亡くなった方への給付金であり、10月に国からの認定を受けての予算計上となっている。

質 これまでの予防接種健康被害救済制度の申請状況は。

答 現在まで6件の申請があり、そのうち4件が認定、残り2件が否認及び審査中となっている。

質 認定された4件の内容は。

答 即時性アレルギーによる申請が2件、循環器系疾患による申請が1件及び今回の事業が1件となっている。

質 今回の事業が認定された理由は。国からの通知によると、当該予

防接種が原因となった可能性が否定できないとの理由により認定された。

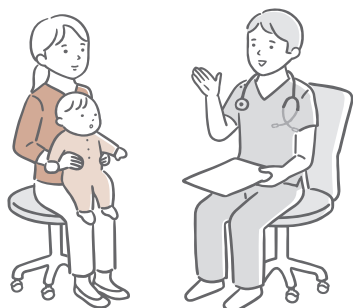
質 乳幼児健康診査費に関し、消耗品費の内容は。

答 明治安田生命保険相互会秋田支社からの寄附金を活用し、乳幼児健診参加者へ配付する子育てグッズの購入を予定しており、具体的には1歳未満の子供がいる参加者にはお尻拭き、1歳以上の子供がいる参加者には歯磨きセットを配付したいと考えている。

質 国民健康保険特別会計補正予算における、特定健康診査対策事業費に関し、報償費の内容は。

答 明治安田生命保険相互会秋田支社からの寄附金を活用し、特定健診受診促進キャンペーンの景品として、1万円分のクオカード35人分の贈呈を想定している。

(阿部 誠)



産業建設委員会・分科会

質 夢ある畜産経営ステップアップ支援事業補助金の内容は。

答 牧草を自給生産するための機械の購入を予定している2経営体に対し、県が3分の1、市が4分の1の事業費補助をしようとするものである。

質 能代市田園空間・コミュニティ施設の指定管理者の指定について、種梅ふるさとの家の今後の管理方針は。

答 当面は市で管理していくこととしているが、今後、地元住民団体等への譲渡の可能性を探っていきたいと考えている。

質 能代市田園空間・コミュニティ施設の指定管理者の指定について、ブナの森ふれあい伝承館の今後の管理方針は。

答 現在管理を行っている団体の意向を踏まえ、施設の譲渡について検討していきたいと考えている。

(鍋谷 暁)



産業建設委員会の様子

議会改革調査特別委員会

12月16日に開催された委員会では、前回の協議結果及び各会派から提出された課題整理シートに基づいて検討を行った。

タブレット端末の活用について

情報伝達機能及び運用ルールについて

意見 LINEワークスを導入する場合、セキユリティーの観点で、個人情報取り扱いをルール化すべきである。

意見 オペレーティングシステムのアップデイトは承認を得ずとも速やかに行う必要があるのではないかと。

協議結果 情報伝達機能はLINEワークス導入で進めることで意見集約し、運用ルールなどは、継続協議とした。

議員定数、議員報酬及び政務活動費について

議員定数について

意見 現行の20人から18人とする。

意見 現定数から2人から4人減とする。

意見 多様な人材が議会にチャレンジできる定数になっているかの観点が必要ではないか。

意見 削減すれば地域の情報把握と市民サービスの低下が懸念されるが、個々の議員活動量を増やすことで解消できる。

意見 類似都市と比較してみると、現定数は適正とは言えない。

意見 タブレット端末の導入による議会費の増額も視野に検討する必要がある。

意見 市民の意見を反映したり、チャック機能を果たすため、定数を減らすべきではない。

意見 人口減少に合わせて、定数を減らすべき。

議員報酬について

意見 定数を減らせば個々の議員活動量が増えるため、増額を検討すべき。

意見 現行の水準は、県内同規模の他市と比較しても妥当である。

意見 類似都市の報酬と本市の水準を参考にし、議員の活動内容と比較して決定すべき。

意見 65歳以下の議員や子育てをしている議員に別途手当を支給すべき。

意見 長期欠席議員の議員報酬の在り方も調査研究すべき。

政務活動費について

意見 県内他市との比較、物価高騰に伴う経費の増に伴い、年間12万円から18万円へ引き上げを検討するべき。

意見 調査や活動を充実させるため、増額が必要である。

意見 主に視察費用に充てており、視察の成果として当局へ政策提案等していることから、見直しは定数と合わせ議論すべき。

意見 視察に多く使われており、委員会での行政視察があるので廃止すべき。

意見 現状維持でよい。

意見 使途の適正かつ透明化を図るため、実費払い等を議論すべき。

協議結果 今回出された意見について、次回、会派の意見を持ち寄ることとした。

(安岡明雄)

意見書の提出

12月定例会では、5件の意見書案を可決し、関係行政庁へ提出しました。

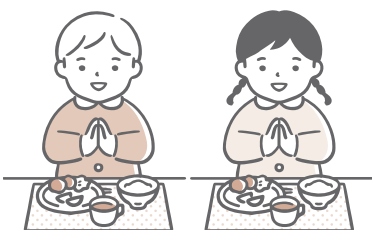
◆安全・安心の医療・介護実現のため人員増と処遇改善を求める意見書提出について

◆政府の責任で医療・介護施設への支援を拡充し全てのケア労働者の賃上げや人員増を求める意見書提出について

◆介護保険制度の抜本改善、介護従事者の処遇改善を求める意見書提出について

◆小・中学校給食費の無償化を国の制度として実施を求める意見書提出について

◆18歳までの医療費窓口負担の無料化を国の制度として実施を求める意見書提出について



各常任委員会行政視察報告

総務企画委員会

視察日 10月7日～9日

埼玉県越谷市 市民協働の取組について、トイレトレーラーについて
神奈川県小田原市 空き家対策について、おだわらイノベーションラボについて

市民協働の取組（ほつと越谷）

越谷市では、男女共同参画推進のため男女共同参画支援センター「ほつと越谷」を開設し、登録団体へのセミナー・ルームの無料提供や七夕フェスタという登録団体との協働事業を実施している。

また、男女共同参画に関する講座等の企画を公募し、採択団体には、企画・運営費として上限5万円の助成を行っている。



トイレトレーラー

越谷市では、災害時の避難所でのトイレ環境の悪化が健康被害や災害関連死につながるとして、その防止のため、トイレトレーラーを導入した。個室トイレが4部屋あり、3トンタンク車で牽引を行う。

災害があった自治体へ参加自治体がトイレを派遣し合う「災害派遣トイレネットワークプロジェクト」に加入し、令和5年度までに12か所へ累計708日派遣されている。災害や派

遣がない平常時は、市内のイベント等への貸し出しを行っている。

空き家対策

小田原市では、空き家化の予防、適正管理の担当課と空き家バンク制度を運営する担当課が分かれていたが令和4年度に統一し、総合的な空き家対策を図ることとした。

空き家相談のワンストップ窓口では、宅建協会や司法書士会等と協定を結び、専門家による詳細調査や提案につなげている。

また、不動産無料診断制度を設け、宅建協会等へ業務委託をして市場価格を提示し、市場流通に乗せるためのきつかけづくりに取り組んでいるほか、地元信用金庫等と協定を結び、当初3年間無料子で事務取扱手数料等を無料とする空き家対策専用住宅ローンを提供している。

おだわらイノベーションラボ

民間事業者や若者、女性など多様な主体が集い交流することにより、新たなまちづくりにつなげることを目的として、小田原駅前の民間商業施設の中に開設。若者が地域課題を考え、新事業を構想する産官学連携の取組や、若者から地域活性化に資するアイデアを募り、上限30万円の補助金を交付するコンペティションを実施している。

また、企業の若手社員と市の若手職員による交流会を実施し、企業の上層部や市長に対する提言も行われている。

（今野孝碩）

文教民生委員会

視察日 10月16日～18日

東京都豊島区 教育連携の取組について、豊島区立巣鴨北中学校（現地視察）
埼玉県草加市 認知症検診などの認知症への取組について、草加市子育て支援センター（現地視察）

教育連携の取組

豊島区と能代市は、両区市が情報交換や交流訪問等の活動を通じて互いのよさを共有し、今後一層の学力向上を目的として、平成25年1月19日より教育連携協定を締結。以降毎年、教員の派遣交流やシンポジウムの開催を行っている。令和5年度からは「Friend School」「教員派遣研修」を実施。6年度は規模を拡大して、オンラインでの生徒同士の交流や両市区の教員が相互に訪問し、授業の視察や意見交換会を行っている。

今回、巣鴨北中学校を現地視察し、実際に能代市の授業を見学した先生から、能代の教育のことがすごいという点を聞かせていただいた。1、先生方の授業に対するまなざしや姿勢。2、授業の流れが個人のスキル任せでなく、学校全体で徹底をされているところ。3、生徒の授業態度や「自学」と言われる主体的な学習がなされているところ。中でも2、が特にすばらしいところだとお話されていた。

巣鴨北中学校でも同スタイルを取り入れている先生がおり、今後は全校体制で実施することを検討している。

と伺った。改めて能代市の教育レベルの高さを感じることができた。

認知症検診などの認知症への取組

草加市に住民票がある60歳の方及び65歳以上の方は指定医療機関に直接行き、「脳の健康度チェック表」を記入し、それを基に医師の問診を無料で受けることができる。より詳しい検査が必要と判断された場合には2次医療機関につなげている。

平成26年度より実施され、広報やポスター、チラシのほか、医師による講座の開催など、受診率向上のために様々な活動を継続して行っている。

草加市子育て支援センター

多世代が居住する広大な団地の中に、平成22年に草加市立さかえ保育園との複合施設として開設。妊娠期や子育て、親子間や不登校、発達相談など、18歳未満の子供とその家族の悩みに関する総合相談窓口を設置。そのほか、発達に心配のある子供や家族の相談・支援を行う発達支援センターと診療所を併設し、医師、臨床心理士等が子供の診療を行う。さらには児童デイサービスセンターの設置や子育て情報サイトの運営など、子育て支援に関する様々な機能を備え、多くの市民に利用されている。



（阿部 誠）

産業建設委員会

視察日 11月6日～8日

山梨県北杜市 A-1等を活用した農業の取組について、A-1を活用した道路管理の取組について
山梨県甲府市 こうふグリーンラボに関する取組について

A-1による道路維持管理

山梨県北杜市は令和4年9月に三井住友海上火災保険株式会社が始めた官民学連携DX(デジタル・トランスフォーメーション)によるA-1道路点検サービス「ドローン・ロードマネージャー」の実証実験に参加した。

北杜市は広大な敷地面積のため、効率的な道路管理と維持が必要であり、老朽化した道路の増加や自治体職員数の減少といった課題が存在している。そこでパトロール用の車載に設置したドローンにより撮影した道路動画画をA-1により解析し、人の目では見つけられないひび割れやポットホールなども自動で割り出すことで早期発見を可能としている。

市内の様々な企業等の車両に搭載されたドローンレコーダーの情報収集により、検出した損傷箇所をウェブのマップ上で可視化し、一元管理をしている。面積や人口等に関して能代市と北杜市は類似点が多く参考になる取組であるが、降雪量の差等、導入への課題もあると感じ



じた。なお、A-1を活用した農業の取組は担当課の都合により資料のみ提供いただいた。

こうふグリーンラボ

山梨県甲府市ではゼロカーボンシティを宣言しており、その実現のため産学官コンソーシアムの協力の下、「こうふグリーンラボ」という施設を運営している。

当該施設では再生可能エネルギーの地産地消や次世代エネルギーとして期待されている水素の普及啓発及び水素自動車や水素グリルといった利活用に向けた実証事業等に取り組んでいる。

また、水素や水素エネルギーに関するパネルや模型等を展示しているだけでなく、地球温暖化対策や水素エネルギー等の教室やワークショップを行っている。水素だけでなく、リサイクル啓発コーナーを設けており、家庭で気軽に実践できる生ごみの処理方法、正しいごみの出し方、ごみ処理の流れ等の展示もしている。このほか、ヤマトダマ等のバイオマス作物の普及推進活動も行っており、市内の休耕地を活用して栽培や研究を進めている。

能代市では、エネルギーのまちづくりを推進しており、その一環として今年度から水素ラボ構想の実現に向けて取り組んでいる。さらなる水素の普及啓発及び利活用を推進し進める上で水素だけでなくリサイクルやバイオマス等と組み合わせる一体的なゼロカーボンシティを目指す甲府市の取組は大いに参考になった。

(鍋谷 暁)

議長の主な動き

10月～12月

- のしろ産業フェア・白神ねぎまつり開会セレモニー
- 銀河連邦お国自慢
- 第26回よねしろまつり
- 全国市議会議長会研究フォーラムin盛岡 中国木材株式会社能代工場 第1期完成披露式
- さきまの里フェスティバルマラソン開会式
- 第43期女流本因坊戦 初手観戦
- 秋田県北部地域秋期合同要望活動
- 全国過疎問題シンポジウムinやまなし
- 秋田県後期高齢者医療広域連合議会定例会
- 秋田県北部市議会連絡協議会総会・研修会・意見交換会
- 北秋田市 市制施行20周年記念式典
- 能代市民スポーツ大会総合開会式・記念講演
- さきまの里公園開園100周年記念式典
- さきまの里公園開園100周年記念事業「竹田恒泰講演会」
- 全国市議会議長会 評議員会合同会議
- 能代市山本関東企業懇談会
- 能代市社会福祉大会
- 日本海沿岸東北自動車道沿線市町村建設促進大会
- 全国過疎地域自立促進連盟総会
- 秋田県市議会議長会 臨時会
- 知事との行政懇談会
- 全国市議会議長会 国と地方の場等に関する特別委員会
- 秋田県北部市議会連絡協議会情報交換会
- 広域組合議会 臨時会、全員協議会 (代理含む)

議長の交際費を公開します

《10月～12月分》

- 日本港湾振興団体連合会第58回通常総会及び講演会・交流会 8000円
- 銀河連邦フォーラム2024・歓迎レプション 6000円
- 第30回さきまの里フェスティバルマラソン歓迎レプション 5000円
- 第43期女流本因坊戦第2局能代市開催記念事業 本因坊戦前夜祭 7000円
- 竹田恒泰氏歓迎会 5000円
- 二ツ井・藤里あきぎん会講演会 懇親会 8000円
- 株式会社道の駅ふたつ 第8期定時株主総会 懇親会 5000円

※詳しくは本庁舎1階の行政情報コーナーで閲覧できます。
※議長交際費は能代市長の交際費に関する規定に準じて支出しております。

議会の主な動き 10月～12月

10月7日	総務企画委員会行政視察（9日まで）
10日	広報委員会
16日	文教民生委員会行政視察（18日まで）
11月1日	全員協議会、文教民生委員会管内視察
6日	産業建設委員会行政視察（8日まで）
15日	総務企画委員会管内視察
20日	産業建設委員会管内視察
26日	会派代表者会議、議会運営委員会
12月3日	本会議（12月定例会開会）
9日	本会議（一般質問）、広報委員会
10日	会派代表者会議、議会運営委員会、本会議（一般質問）
11日	本会議（付託）
12日	各予算委員会分科会・各部門別常任委員会
16日	議会改革調査特別委員会
20日	会派代表者会議、議会運営委員会、予算委員会（全体会）
23日	議会運営委員会、本会議（議決）

請願・陳情の提出期限

3月定例会の請願・陳情の提出期限は、開会日（2月25日予定）の午前10時までとなります。

「本会議・委員会等を傍聴しませんか」

本会議・委員会等とは、なたでも傍聴できますのでお気軽においでください。

【本会議】

本会議は備付けの「傍聴者名簿」に住所・氏名を記入し、傍聴席へお入りください。耳の聞こえにくい方が音声を取りやすくする、磁気ループシステムを用意しておりますので、希望される方は、傍聴希望日の前日までに議会事務局にお申し出ください。

なお、本会議当日は、本庁舎1階市民交流スペースと二ツ井町庁舎1階市民フロアに設置してあるモニターでも中継を見ることが出来ます。また、市ホームページ等から本会議のライブ中継・録画中継や、市議会会議録を見ることが出来ます。



議会議中継へ

【委員会等】

開会時刻の30分前から会議室前で受け付けます。議会事務局が発行した傍聴券をお持ちの方のみ傍聴できます。（定員あり）※なお、開会時刻30分前の時点で定員を超える傍聴希望者がいる場合は抽選となります。

3月定例会の予定

（招集場所：能代市本庁舎議場）

- 2月25日(火) … 開会・提案説明
- 3月3日(月)～6日(木) …… 一般質問・議案の質疑
- 7日(金)、10日(月) …… 予算委員会(分科会)・常任委員会
- 12日(水) …… 議会改革調査特別委員会
- 18日(火) … 予算委員会(全体会)
- 24日(月) …… 議決・閉会

会議の日程及び開議時刻（午前10時）は変更する場合がありますので、議会事務局までお問い合わせください。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。厳しい寒波が予想されます。事故のないよう、体調を崩さぬようお過ごしください。

議会だよりの紙面は12月定例会の概要と各委員会・分科会の審査概要、一般質問等のほかに議会報告会の様子を載せております。さらに議会への陳情書がいつも多く提出され審議されました。小・中学校給食費の無償化を国の制度として実施を求める意見書等、5件の意見書が国に提出されることになりました。

議会は、二元代表制の下でチェック機能を果たすとともに、国などに対する意見表明の権限も有しています。住民福祉の増進を図るため、これらの権限を十分に活用していきたいと考えています。市民の皆様からのさらなる御意見・御要望をお待ちしております。

（菊地時子）

【御意見・御感想をお寄せください】

のしろ市議会だより「わたしのまち」を御覧になった皆様の御意見・御感想をお待ちしております。

〒016-8501

能代市上町1番3号 能代市議会事務局宛

能代市議会 広報委員会

委員長 委員
副委員長 委員
〃 〃 〃 〃 〃

安 畠 藤 今 阿 菊 鍋 渡
岡 田 野 部 地 谷 邊
明 貞 拓 孝 時 正
雄 郎 翔 嶺 誠 子 暁 人